



令和8年度 玉水小学校 学校だより



玉水っ子



令和8年8月27日

第5号

文責 小田 博臣

知

考動力

徳

共感力

体

やり抜く力



前期後半が スタートしました！

今日から前期後半がスタートしました。長い夏休みを終え、子供たちが元気な表情で登校してくる姿に、学校に再び活気が戻ったことを嬉しく感じます。

この夏は、全国的な酷暑に加え、再び震度7の地震が発生し、地域の皆様にとって心配の多い期間となったことだと思います。子供たちの安全を第一に、家庭や地域で見守っていただいたことに、心より感謝申し上げます。突然の揺れに不安を覚えた子もいたことと思いますが、9月1日は「防災の日」でもありますので、学校では改めて防災意識を高め、安心して学べる環境づくりを進めてまいります。

夏休み中、子供たちはそれぞれの家庭や地域で、ふだんの学校生活では得られない多くの経験を積んできたことでしょう。自然の中で体を動かし、家族と過ごす時間を深めたり、興味のあることに挑戦したりと、心の成長につながる学びがたくさんあったはずで、前期後半は、その経験を学校生活の中で生かしながら、さらに一歩成長していったほしいと願っています。

まだまだ暑さが続きますが、体調管理に気を付けながら、学習や行事に主体的に取り組めるよう、教職員一同で支えてまいります。保護者・地域の皆様には、引き続き温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



- ①家具の固定、家電の置き方を見直す
- ②食料や飲料などを備えておく
- ③非常用の持ち出しバックを準備する
- ④安否確認の方法を決めておく
- ⑤避難場所や避難経路を確認しておく

【家族で再確認しよう！】

何かあればご相談を！

久しぶりの登校となる夏休み明けはとて不安になり、子供たちが悩みを抱えることがあるかもしれません。また、引き続き余震への心配が残っているお子さんもうるっしやるかもしれません。

どんなことでもよろしいですので、何かお子さんのかわった様子などがありましたら、いつでも学校にご相談いただけたらと思います。保護者の皆様と一緒に子供たちに寄り添いながら相談のったり、見守ったりしていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願いしす。



～子供に「考動力」をつけるために～

「指示されて動く子」から「自分で考え動く子」にするためには、「失敗する」ことも大切です。失敗するからこそ、考え、やり直し、次にはできるようになります。親が「子供が失敗するのを心配して先に答えを教えたり、手を出しすぎたりしていないか」「困ったことを子供に代わってすぐ解決してあげていないか」など、振り返ることも大切です。

子供がうまくいかなかった時に「どうしてそうなったのかな？」「じゃ、どうしたらいい？」など、じっくり聞いて考えさせて、自分で判断させて行動する機会を増やしてあげてください。

= 保育参観（幼・保等、小連携） =

夏休み期間中に今年度も幼稚園・保育園との連携を深め、子供たちの学びの連続性を大切にする「幼保等・小連携」の取組の一環として、玉水保育園を訪問し、園児の皆さんの日々の生活や遊びの様子を参観させていただきました。

園では、保育士の先生方が一人一人の気持ちに寄り添いながら、主体的な活動を丁寧に支えておられる様子に、改めて幼児教育の素晴らしさを感じました。

幼児期の姿と小学校での学びをつなぎ合わせることで、子供一人一人の成長をより深く理解する貴重な機会となりました。

今後も、玉水保育園をはじめ地域の保育園や幼稚園と連携しながら、子供たちが安心して学びをつなげていけるよう、継続して取り組んでいきたいと思ひます。



～PTA美化作業お世話になりました！～

夏休み明けの学校再開に向けて、8月23日（日）の美化作業は、早朝から大変お世話になりました。

学校の敷地面積が広く、毎回ご負担をおかけしておりますが、今回は子供たちの参加もあり、伸び放題だった草や汚れた窓もとてもにきれいにさせていただきました。

暑い中での作業のご協力、大変ありがとうございました。



猛暑日続きの今年の夏の暑さは、異常なほどのレベルで、まだまだ子供たちの登下校の時間帯は、熱中症の危険が残っています。7月までの登校の様子を見ていると、暑さ対策の日傘やクールリングなどをして登校している児童は少ないようですが、状況に応じて対策をお願いします。

なお、朝ご飯はもちろんのこと、家を出る前にはしっかりと水分補給をして出かけるようによろしくお祈ひします。

★9月1日～15日「くまもと 早ね・早おき いきいきウィーク」詳しくは、「ほけんだより」の裏面をご覧ください！